

## 「中福良小学校のソラヨイ伝承活動の取組」

1. 学校名	南九州市立中福良小学校
2. 学年・人数	1～6年 12人（中学生2人）
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年9月13日, 10月5日 中福良地区公民館 (2) 発表の日時・場所 令和7年10月6日 中福良地区公民館ゲートボール場
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能, 伝統 行事, 伝統工芸 品について	(1) 名 称 国の重要無形民俗文化財 ソラヨイ (2) 由 来 「ソラヨイ」は、鹿児島県南薩摩地方に古くから伝わる十五夜行事で、 月や自然の神々に対して収穫の感謝を捧げ、豊作を祈るために行われてき たとされる。 (3) 構成等 中福良地区では、オヤンカシタ（親頭：中学生）とドシガタイ（同士組： 小学生以下）で構成されている。山笠には中学1年生が入り、小学6年生 から年齢順にわらのかさ、腰みの、白ふんどしを身に着ける。彼らは山笠 の周囲を一行で円を描くように並び、歩きながら「ソラヨイ」のかけ声に 合わせて四股を踏むような踊りを披露する。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	中福良地域では、「ソラヨイ保存会」のメンバーを中心に、学校と地域が連 携・協力してこの伝統を受け継いでいる。学校としては、一人でも多くの児 童に参加してほしいという思いから、今年度より女子の参加も積極的に促し てきた。また、児童・保護者への連絡についても、学校が主体となって進め ている。
6. 取組の様子 （練習状況, 発 表の場等）	  <p>中秋の名月のもとソラヨイ披露</p> <p>ソラヨイ練習風景</p>
7. 感想・意見  (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふんどし姿が少し恥ずかしかったけど、うまくできてよかった。</li> <li>・ 男女が協力してできたから、楽しかった。</li> </ul> <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統芸能として、これからも継承してほしい。</li> </ul> <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郷土を愛する心の育成においても貴重な体験であると思う。</li> </ul>